

【 第3回中標津町自治推進会議報告 】

日時：平成28年3月2日（水）19：00～20：30

場所：中標津町総合文化会館 2階 第3研修室

出席者：17名（中標津町自治推進会議委員11名、ファシリテーター1名、アドバイザー1名、事務局4名）

<会議次第>

1 開 会

2 会長挨拶

3 議 題

（1）次年度開催のイベント内容について

（2）その他

4 副会長挨拶

5 閉会

<会議結果報告>

1 開会

2 会長挨拶：西根会長

[会長挨拶]



3 議題

(1) 次年度開催のイベント内容について

⇒東田さん進行

現状の説明、第2回会議の内容及び今日の検討事項の説明がありました。

〈現状決定事項〉

- ・平成28年度開催
- ・町民に自治基本条例（以下条例）と自治推進会議の活動をPRするイベント

〈前回の会議内容及び今日の検討事項〉

- ・単独開催の意見多数
- ・検討委員（5名以内）を選出
- ・検討委員が進め易いように、大まかな内容を考える

⇒委員意見

- ・開催時期については、7月と8月に選挙があるのであれば10月以降がいい。
- ・若い人を取り込まなければならない。タイミングよく18歳から選挙できるし。
- ・選挙に絡めるのは難しいものがあるのでは。



⇒平岡先生より

高校生に地域づくりの教育が盛んになっている。町立の高校もあるから、地域づくりと絡めても面白いと思う。20代や、外に出ている町出身の若者に対して何か出来たらそれもいいかと。

イベントについては、目的を何にするかによって内容が変わる。アンケート実施や、違うイベントと一緒にやるというのは条例のPRが目的となる。自治会、NPOと議論をするとなると、PRもあるが、条例、まちづくりを振り返り、そしてどうしていくか、みんなで考えることが目的となる。

⇒委員意見

- ・推進会議は条例PR委員会ではない。小さいイベントでもいいから「自分達はこんなことをやっているぞ」と話せる場があれば。
- ・余力があれば他のイベントに出来る範囲で参加する。
- ・各団体の活動と条例の関連性を考えるきっかけ作りが目標になるのかなと思う。
- ・名前は「自治って何だ？これだ！」はどうか。



- ・内容は町内会と自治の関り。町内会で取り組んでいる内容から、自治を考える。
- ・自治基本条例だけでは、噛み砕いた説明とか具体例がないからピンとこない。条例に関して、町内会の行事も協働に当てはまるのかなと考えたりする。取っ掛かりとしては町内会を使うのがスムーズになると思う。

⇒平岡先生より一年間の総評

今年度はイベントの話をしていったイメージ。まだ来年度の話かと思っていたが、もう来年度の話。条例がどういう立場に置かれているのか、また課題は何かという議論が出来て、課題、認識の共有がされてきたかと思う。住民の皆が集まって条例を育てていこうとしている中標津町は貴重だと思う。イベントは、議論する内容で行くならば、20～30人でいいと思う。大事ななのは、どういう人が集まってくるのか。課題意識や問題意識、あるいは意欲を持っている人に集まってもらって、その人達と意味ある議論をするというのが大事であり、量より質を求めるイベントになれば。まちづくりに関わっている人に、条例との関連について考えてもらう。福祉と環境、産業と福祉など、分野を跨いだ人達の繋がりやネットワークが出来る機会が作ればいい。

○上記の結果から、以下のとおり決定されました。

- ・平成28年度に単独でのイベントを開催する。他に参加出来るイベントがあれば、参加する。
- ・実施場所はコミュニティホール。日程については、第1候補11月20日（日）、第2候補11月27日（日）。
→11月20日（日）で進める。
- ・検討委員については、本間さん、鎌田さん、村上さん、小柳さんが選出。あと一人は保留。
- ・検討委員会については、3月25日（金）を予定。

（3）その他

4 副会長挨拶：栗崎副会長



5 閉会

- ・ 5人以内の委員 → 3月中で1度、集まって
「自治って何だ？これだ！」
もらいたい

- ・ イベント いつ？
どこで？
- ・ 単独で？ どんな内容？

7月・8月選挙
参議院

すいせん
佐藤さん

本間さん

鎌田さん

村上さん

小柳さん

18才からの
選挙権
とりこみできないか？

・ 10月以降

- ・ コミュニティホール
- ・ 日曜日

- ・ チャシアンケートで自ら行って接する
- ・ 出向く方が効果があるのでは？

条例のPRのため

- ・ 自分たちでやるぞとやる会議
- ・ 自治の条例のPRではなく
自治ってこうやるをPRする
" 考える 会議

NPOや ⇒ 議論する。ふり返るため
町内会
意見交換する

予算

お金はあんまりかけない
広報周知のためのチラシ
↓
掲載する（記事）

条例の周知のための予算も無し
手刷り（役場の内の印刷費）

自治の実現のために
考える場

- ・ 北海道地域活動振興協会の
助成金。30万に応募？
（6月公募、7月決定）10/10（多分）

① 午後
11/20（日）
11/26（土）
12/4（日）
12/17（土）
12/24（日）
12/25

若い人を取り込もう。18才選挙だし。

- ・ 選挙の話をする。うまく使えないか？
- ・ " の話をするのは難しいのでは？
- ・ 作ったときに選挙、18才を意識しては
いないようだ

イベントにのっかる？

生きのこり

高校生でも地域づくりの話題
まちづくり 役割

- ・ 総合戦略に関わっているので…興味はあるか？
- ・ 来年度、何やるか？にしぼってほしい。
の教育は盛んに
なっている

2017/2/19

福祉のつどいで
話したのが
良かった

- ①町内会
- ②NPO
- ③子ども

- ・ 具体例
- ・ わかりやすい言葉の
理解
- ・ 身近に考えられる

- ・ 2本立て案
- ・ 小さくても良いので 1本単独で
- ・ 余力があればのりこむ 実際のとりくみから
どんな取り組みから
自治とは何か？を考える
介護、安全、安心

- ・ 町内会と自治の関わり
- ・ まちづくりの中で自治を考える
- ・ 町民、町内会としてのまちづくり
- ・ 行政との関わり 協働 地域・地縁

イベント
のため

- ・ 自分の団体
場との
関わりを考えている委員
- ・ 町民には
考えるきっかけづくりになるのでは？
- ・ 自治と団体
具体例をとりあげる